

令和5年東根市議会第4回定例会 一般質問発言通告書

令和5年12月7日(木) 午前10時開議

番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	元木十四男 議員	1. 今夏の長期に渡る猛暑が農作物に与えた影響と対応について	1. 今年の夏は、全国的に記録的な猛暑に見舞われた。その暑い夏が、米・野菜・果樹の品質や収穫量に深刻な影響を与えている。農林水産省が発表した9月末時点における2023年産1等米の全国平均比率は、59.6%で過去最低となった。本県においては、前年比マイナス41.7ポイントの54.7%であった。そこで、今夏の猛暑が、米・果樹等農作物に与えた影響と対応について伺う。	市長
		2. こどもの居場所づくりについて	1. 本年4月1日、こども政策に強力なリーダーシップをもって取り組むことを目的に、「こども家庭庁」が創設され、こどもに関する各種施策の充実が期待される中、次の3点について本市の状況を伺う。 (1) こども食堂の現状と支援について (2) 学童保育の現状と利用状況について (3) 放課後子ども教室の現状について	市長 教育長
2	工藤みどり 議員	1. 近年における救急搬送の状況について	1. 救急出動件数の現状について伺う。 2. 今年の酷暑は災害レベルだったが、熱中症による救急搬送の状況について伺う。	市長
		2. 来年の夏に向けた市内公共施設での熱中症対策について	1. 県は熱中症対策として、可搬式冷房機器を県立高校や特別支援学校の体育館、柔道場に整備することを進めており、市町村立中学校と私立高校への設置に補助金を出すことを決めた。 本市もこの制度を活用し、各中学校への設置を進めるとのことだが、小学校体育館や市民体育館、中央運動公園体育館への設置について、どのように考えているか伺う。	教育長
		3. まなびあテラスの運営について	1. 東根市公益文化施設「まなびあテラス」が、今後ますます多くの皆様から親しまれ、更なる利用促進を図るために、以下のことについて伺う。 (1) まなびあテラスが本市のまちづくりにもたらした影響や効果について (2) 更なる利用促進に向けた今後の取組について	教育長

3	植松 議 宏 員	1. 除雪体制の推進について	<p>1. 令和5年第1回定例会において、高齢化社会に対応したきめ細やかな除雪体制の確立をテーマとして、特に、間口除雪の改善に向け近隣市の状況を示しながら改善を要望したが、今年度も降雪期を迎え、除雪体制がどのようになっているか、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 雪押し場の確保のため、都市公園などの既存施設を利用することについて</p> <p>(2) 間口除雪に関し、近隣市との比較について</p>	市 長
		2. 地球温暖化対策実行計画について	<p>1. 本市は、県内自治体として初めて「ISO14001」の認証を受け、現在もその認証を継続している。また、環境先進都市として令和2年には「ゼロカーボンシティ」を宣言した。今年3月には地球温暖化対策実行計画も策定し、その実現に向け、市民・事業者・行政が地球温暖化抑制のために行動を起こそうとしている。</p> <p>ついては、この実行計画に関し、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 本市における再生可能エネルギーの導入ポテンシャルと今後の導入目標について</p> <p>(2) 各種取組により、2050年にはカーボンニュートラルの達成を目指す計画だが、市民・事業者に対する参加・導入への手立てについて</p>	市 長
4	森谷 議 俊 員	1. 誰一人取り残さないスポーツ推進への取組について	<p>1. 本市におけるスポーツ振興については、市スポーツ推進計画に「ひとりひとりが輝く生涯スポーツのまち“ひがしね”」を掲げ、幅広い世代がスポーツに参加できる環境づくりに努めている。</p> <p>そのような中、近年では、都市型スポーツ（スケートボード、ボルダリング、BMX（自転車）、パークール等）が若年層を中心に人気を博している。</p> <p>そこで、本市における都市型スポーツの普及・促進について、どのように考えているか伺う。</p>	教 育 長

5	高橋 光男 議 員	1. 本市における防災機能の充実について	1. 昨今の異常気象により激甚化する自然災害が頻発し、本市においても令和2年豪雨により甚大な被害が発生するとともに新型コロナウイルスの発生のほか、高齢化の進行等に伴う避難行動要支援者に対する支援も大きな課題であり、防災機能の更なる充実が必要である。減災防災の根本となる地域防災計画は、法令や災害教訓等に基づき、逐次修正されていると承知しているが、改めて、本市における地域防災計画の修正状況等について伺う。	市 長
		2. 本市における教育の充実について	1. 令和4年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果から、本市における不登校児童生徒は増加傾向にあり、その対応は喫緊の重要課題との認識を踏まえ、本市の特性に応じた支援施策の更なる充実が必要と考える。以上のことから、不登校児童生徒の支援等の現状及び今後の対応の方向性等について伺う。	教 育 長

令和5年東根市議会第4回定例会 一般質問発言通告書

令和5年12月8日（金）午前10時開議

番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	清野 康隆 議員	1. 高齢者の福祉について	<p>1. 高齢化が進み、介護費用の増大が見込まれる。第8期介護保険事業計画が間もなく終わり、第9期計画が策定中と思われるが、その概要について伺う。</p> <p>(1) コロナ禍の影響で、介護保険の利用が減少したと考えられるが、介護保険料の減額、現状維持は可能か。</p> <p>(2) 健康を維持し、介護に移行させないことが介護の負担軽減、介護保険料及び医療費の抑制に繋がると考えるが、具体的な取組は。</p> <p>(3) 独居の高齢者、交通弱者に対する支援。特に、買い物弱者に対する施策や取組の状況は。</p> <p>(4) 高齢者の見守りを含め、地域福祉の維持・向上に民生委員・児童委員の協力が欠かせないところであるが、民生委員・児童委員のなり手不足が叫ばれて久しい。なり手不足対策、また、民生委員・児童委員空白区における対策、対応の状況は。</p>	市長
		2. 災害発生時におけるライフラインの安全対策について、及び水道事業の安定的経営について	<p>1. 近年、激甚災害が頻発し、未曾有の被害がもたらされている。市民の生命、財産を守ることが責務であると考え。ライフラインの現況と今後について伺う。</p> <p>(1) 袋田水源地・浄水場、前河原水源地は、ハザードマップの浸水想定区域に存在するが、水害、浸水対策はどのように取られているか。また、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 現在、独自で二つの水源、県営村山広域水道を利用し、水の供給を行っているが、利用状況は。また、問題、課題はないか。将来の見通しは。</p> <p>(3) 経営戦略の中で、「前河原水源の取水量が減少傾向にあり、運用上の支障が出る前に実効的な対策が必要」とあるが、現況はどうか。</p>	市長

7	福永 邦幸 議 員	1. 持続可能な移住・定住に係る本市の取組について	<p>1. 本市は、これまでの市政運営が功を奏し、人口は右肩上がりが増加し続けてきた。今後は、人口減少が予測される中で、将来にわたって持続可能なまちづくりについて考える時期に来ているのではないかと。そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 移住・定住に係る本市の取組状況と本県の人口減少に伴う本市の今後の課題と展望について</p>	市 長
		2. こどもを生き、健やかに育てる社会について	<p>1. 「子育てするなら東根市」をキャッチフレーズに、子育て支援に力を入れて来た本市であるが、国の動向に合わせて多様化するニーズに応えるべく組織改編を行っている。そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 健康福祉部組織改編の目的について</p> <p>(2) こども家庭センターの体制について</p> <p>(3) こども家庭センターの設置効果について</p>	市 長
8	山本 和生 議 員	1. ともに築く地域未来創造事業における地域づくり事業費補助金制度について	<p>1. コロナ禍を過ぎ、各所で子どものイベントや社会体験、地域行事への参加等の活動が増えている。資金的に厳しい中、地域・社会との交流を通して子どもの健全育成を願う、保護者やサークルの取組である。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 地域づくり事業費補助金制度の目的、現状は。</p> <p>(2) 地域づくり事業費補助金制度における令和6年度の重点項目として「こども関連応援」を補助率の高い「特別枠」に追加し、この制度の趣旨に合致する活動を行う、未来ある子どもを社会全体で応援してはどうか。</p>	市 長
		2. 社会教育施設における子育て世代に優しい設備の充実について	<p>1. 地域公民館をはじめとする社会教育施設では、各種講座や展覧会等が多く開催されており、子育て世代の利用も多くある。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 社会教育施設における子育て支援に係る設備の整備について</p>	教 育 長